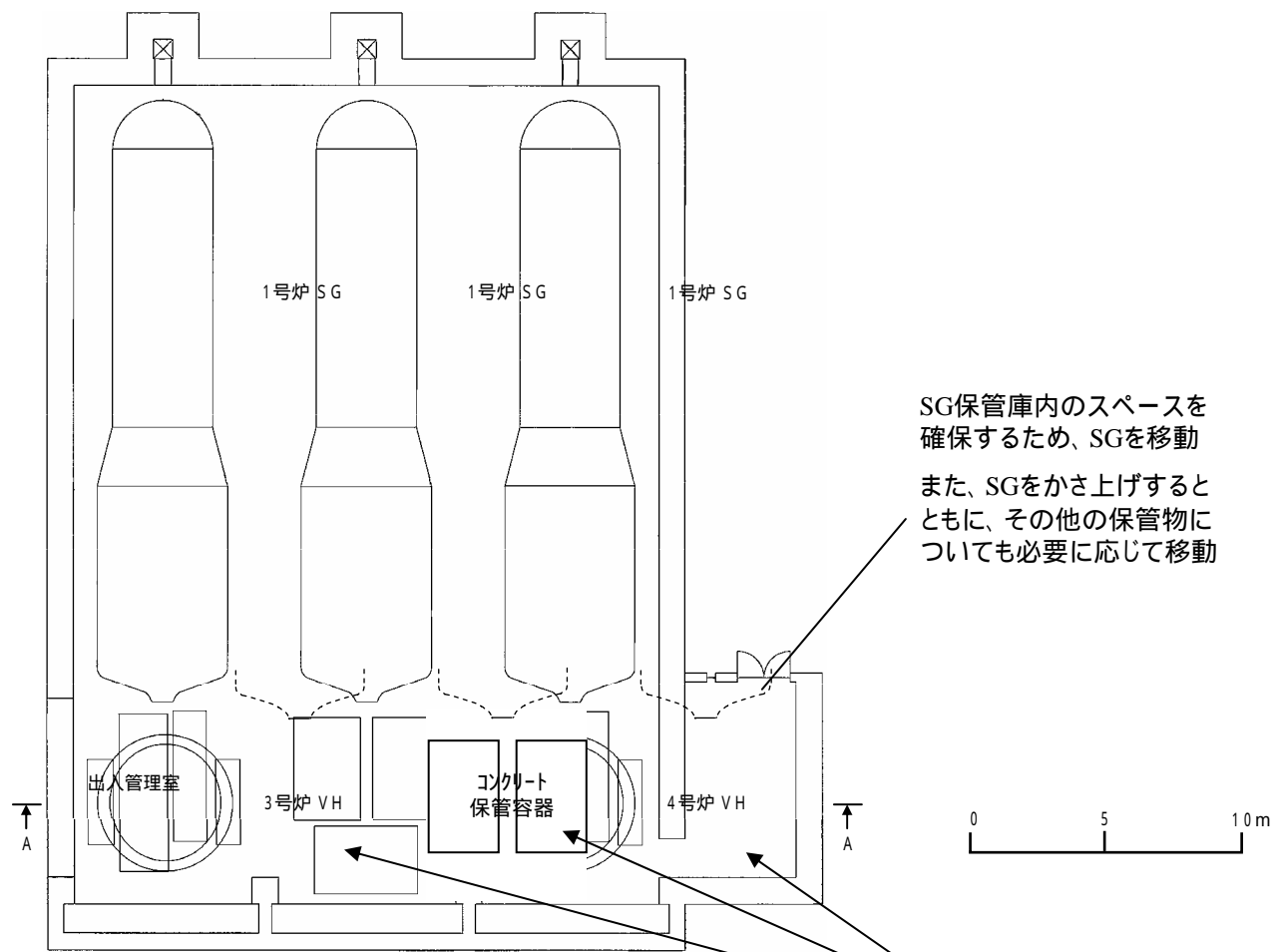


大飯発電所 A蒸気発生器保管庫(1号、2号、3号及び4号炉共用)

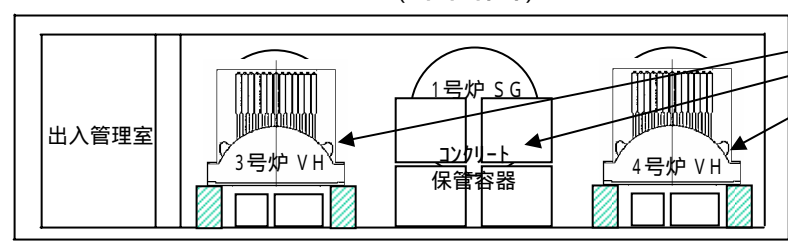
A蒸気発生器保管庫には2号炉のSGを保管。また、現在B蒸気発生器保管庫にある1号炉及び2号炉のVHをA蒸気発生器保管庫へ移動させて保管。

工事に伴い発生するコンクリート廃棄物(約40m³/ユニット)は、廃棄物庫または蒸気発生保管庫内に保管する。



SG保管庫内のスペースを確保するため、SGを移動
また、SGをかさ上げするとともに、その他の保管物についても必要に応じて移動

(平面図)



今回の工事に伴い新たに保管する上部ふた及びコンクリート

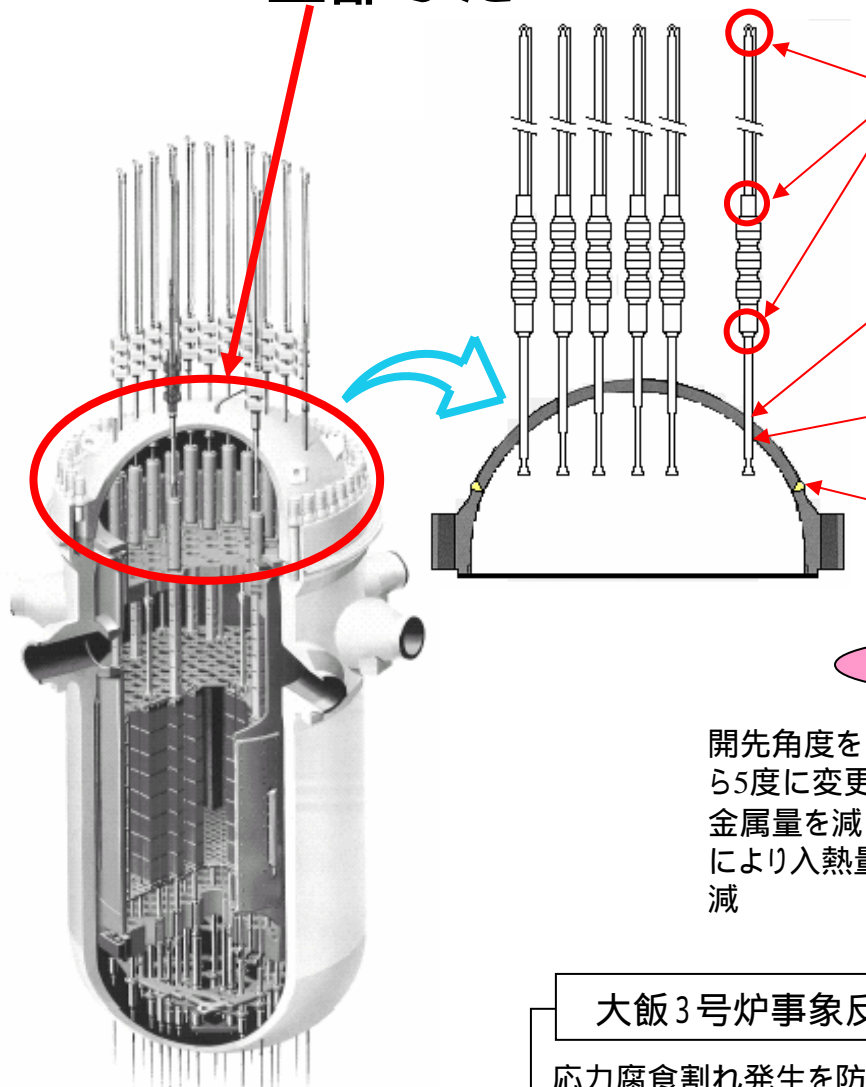
SG: 蒸気発生器
VH: 原子炉容器上部ふた

(断面図) A - A

高浜発電所 B蒸気発生器保管庫(1号、2号、3号及び4号炉共用)

上部ふた

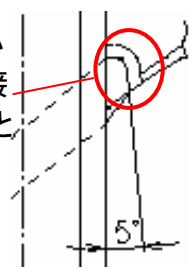
主な改良点



	旧上部ふた	新上部ふた	改善内容
キャビ-シール	上部・中間・下部* キャビ-シールあり *:大飯3,4号炉は下部なし	キャビ-シール構造の廃止	1次冷却材漏えい可能性の低減
予備管台数	大飯3,4号炉:11 高浜3,4号炉:14	大飯3,4号炉:8 高浜3,4号炉:4	
管台及びJ溶接金属材料	600系ニッケル基合金	690系ニッケル基合金	耐力力腐食割れ性向上
J溶接開先形状	15度開先	5度狭開先	残留応力低減
フランジ部と鏡部の接合	溶接にて接合	一体鍛造構造 (溶接線がない構造)	溶接部検査不要となり、被ばく量低減

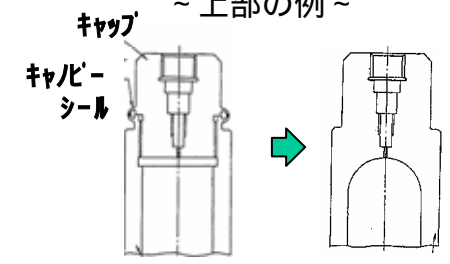
狭開先の採用

開先角度を15度から5度に変更し溶接金属量を減らすことにより入熱量を低減



キャビ-シール構造の廃止

~上部の例~



原子炉容器概要図
(大飯3,4号炉)

大飯3号炉事象反映

応力腐食割れ発生を防ぐことを目的に管台J溶接部表面の残留応力を引張応力から圧縮応力へ改善するため、

- ・管台J溶接部へのピーニング
- ・仕上げ(バフ)加工の要領書への明確化

} を行う。

原子炉容器上部ふた取替え前後図